

まちの話題は ネットワーカーから発信!!



池田雅子さん (本町)

約十年間、金融関係でパート勤務していました。でも「このまま一生終わっていいのかな...。人生変えなくっちゃ」と思い、昨年六月にやめました。それから少しずつ外へ目を向け始め、「人様の役に立ちたい」と思ってネットワーカーへ応募しました。

明るく元気なのが取り柄です。今「自然」に興味を持っていて、よく友達と話し合っています。



土屋貴久子さん (大淵)

約七年間、主人の母を介護していました。それまで知らなかった富士市の高齢者福祉サービスを、広報ふじを読んで知り、ショートステイや訪問看護などのサービスを利用することができました。

昨年その母をみとり、自分の時間ができました。介護を通して考えさせられることも多かったので、自分の体験が何かに役立てば...と思います。

新しい まちかど ネットワーカーを紹介します

5月5日号で募集した、地域の情報通信員「まちかどネットワーカー」が決まりました。

これから2年間、「広報ふじ」や「市民暮らしのカレンダー」などの批評をしていただいたり、身近な出来事や自然、人の話題などを提供していただいたりするの、ネットワーカーさんの主な役目です。

これまでも、ネットワーカーさんから教えていただいたグループや人、ユニークな話題など、さまざまな生きた情報が「広報ふじ」の紙面を飾っています。

「まちかどネットワーカー」は、ことしから仲間入りした新しい6人と、昨年から活躍している4人を合わせ、全部で10人。

街でネットワーカーさんを見かけたら、気軽に声をかけてください。そして、話題の提供や情報の収集に、ぜひご協力をお願いします。

伝法公民館で「まちかどネットワーカー」の募集を知り、公民館の職員に勧められて応募しました。

日ごろ、華道、茶道、着つけ、カラオケ、ゴルフ、ダンス、文章教室...といろいろな習い事に熱中しており、最近、ドライブに凝っています。一つのことを始めると、とことんやってしまう性格なんですよ。(笑)

鈴木高枝さん (伝法)



橋本幸一郎さん (吉原二)

吉原商店街で八百屋を営んでいます。最近、商店街から客足が遠のいているものの、いろいろな人から話が聞けるので、話題も豊富な方ではないでしょうか。また、朝が早い商売なので、普通の人は知ることのない街の様子を見ることもできますね。

最近、写真やビデオに凝っています。人とは違った物の見方をしてみると、結構おもしろいことがわかるものですよ。

新しい富士市が誕生した昭和四十一年に富士市へ転入してきました。

ことしの二月に実母を亡くし、気持ちの沈んだ日々を過ごしていました。けれど、何か目標を持たねばと思い、今は簿記検定の二級を目指し、勉強中です。

また、勉強や家事の合間に自宅周辺を散歩しています。明るく人生を送るために、前向きに歩いていきたいですね。

植松いし子さん (大淵)



川江妙子さん (松本)

自分が住んでいる街のことを知りたいと、市政モニターや消費生活モニターなどをやっているうちに、医療・福祉問題に強い関心を持ち始めました。そして、七年前みずから看護婦の道へ。現在、市内にあるお年寄りのための病院に勤務しています。私生活では、趣味として入会したマジッククラブでの活動に没頭しています。人を驚かせることって、とても楽しいですね。